

本件は、米国東海岸において、11月19日(火)午前9:00(日本時間11月19日午後11:00)に発表したリリースの抄訳版です。

2024年11月20日
GlobalLogic

GlobalLogic が ISG Provider Lens™ の生成 AI サービス分野で 「リーダー」の評価を獲得

戦略的デザイン、高度なエンジニアリング、業界別の専門知識を強みとする GlobalLogic の
エンタープライズ向け生成 AI ソリューションの提供力が評価

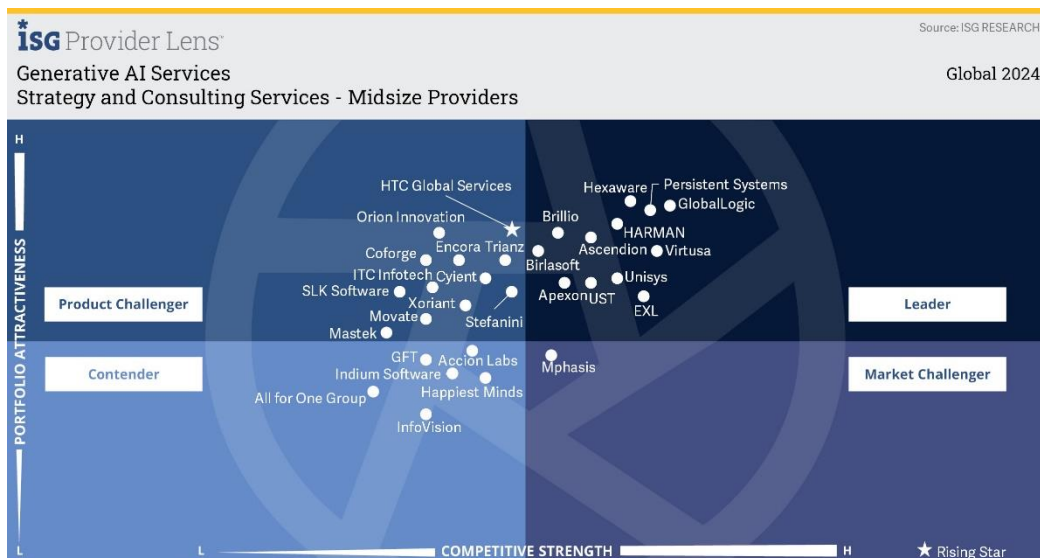
株式会社日立製作所(以下、日立)の米国子会社である GlobalLogic Inc.(以下、GlobalLogic)は、このたび、世界大手のテクノロジー調査・アドバイザリー企業である Information Services Group(以下、ISG 社)が発行した、生成 AI サービス分野の事業者評価レポートの「ISG Provider Lens™ Generative AI Services Report 2024」(以下、本レポート)において、リーダーに選出されました。この評価は、GlobalLogic が企業に対し、生成 AI の革新的な力を活用して、産業を変革し人々の日常生活を豊かにするためのインテリジェントなプロダクト、プラットフォーム、サービスを設計、構築、強化する能力があることを裏付けています。

本レポートによると、急速に拡大する生成 AI 市場において競争力を維持するためには、企業がこれらの技術への投資を急ぐ必要があります。GlobalLogic は、データ、デザイン、エンジニアリングが交差する領域における豊富な経験と専門性を生かし、急速に変化する環境で企業をサポートするための独自の強みを持っています。GlobalLogic が開発した画期的な「Platform of Platforms」*アーキテクチャーは、エンタープライズレベルの AI 技術をさまざまな業界にわたリシームレスに展開することを可能にします。

* GlobalLogic ニュースリリース(2024年4月9日) GlobalLogic がエンタープライズ向けの AI 活用を推進する「Platform of Platforms」を発表
<https://www.hitachi.co.jp/New/cnews/month/2024/04/0409.html>

GlobalLogic は 2 つの主要な分野でリーダーとして認められました。

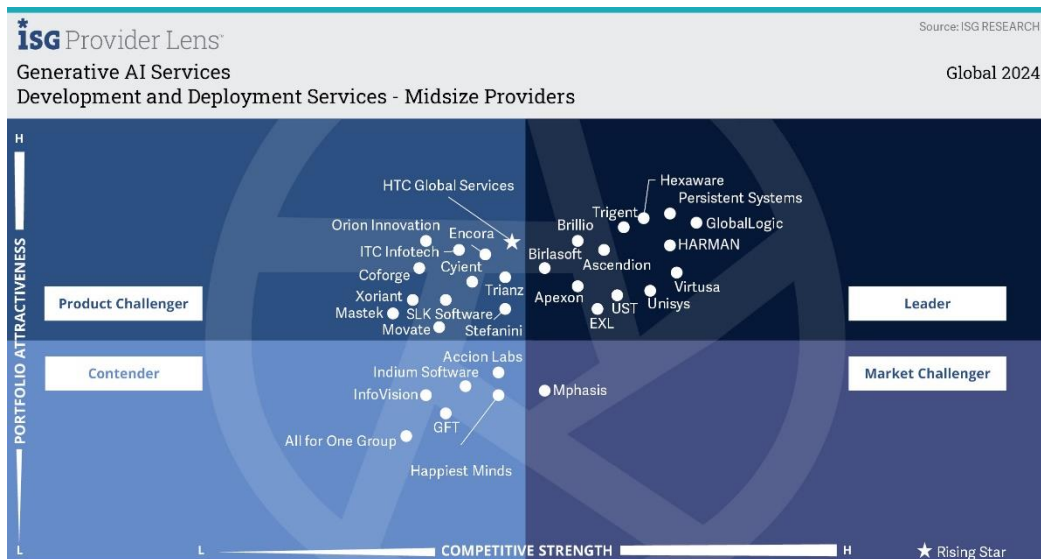
■戦略・コンサルティングサービス



GlobalLogic は包括的なコンサルティングサービスを通じて、生成 AI の実装プロセス全般にわたり企業をサポートします。課題起点のアプローチを採用し、インパクトが大きく、かつ実現可能なユースケースの特定と優先順位付けを行い、これらをアジャイルで反復的な AI ロードマップとして策定します。また、同社の Responsible AI Framework により、AI 導入の過程全体を通じてセキュリティ、透明性、説明責任を確保します。

ISG 社のアシスタントディレクター兼首席アナリストの Gowtham Sampath(ゴウサム・サンパス)氏は、「GlobalLogic が開発した Platform of Platforms アーキテクチャーと堅ろうな生成 AI フレームワークにより、高品質で柔軟な AI ソリューションの提供を実現します。同社の幅広い専門知識と包括的なサービスラインアップにより、多様な顧客ニーズに効果的に対応することが可能となります。」と述べています。

■開発・実装サービス



GlobalLogic は、強力なデータ処理と LLM トレーニング機能、業界・領域特化型ソリューション、そして同社の堅ろうな「Platform of Platforms」アーキテクチャーを含む、生成 AI の包括的な専門技術を備えています。これにより、クラウドとオンプレミス環境を問わず、最新の AI モデルやアルゴリズムをシームレスに統合でき、企業は重要なセキュリティとガバナンスを確保しながら最先端の AI を活用できます。

Sampath 氏は、「GlobalLogic は、責任ある AI フレームワークとハイパースケーラーとの戦略的パートナーシップを通じて、企業に最適化された AI および生成 AI ソリューションを提供しています。複数のクラウド環境に対応する柔軟なプラットフォームにより、顧客は安全に AI イノベーションを展開できます」と述べています。

GlobalLogic の AI 部門最高技術責任者(Chief Technology Officer)である Yuriy Yuzifovich(ユリイ・ユジフォビッチ)は、「今回の評価は、最適化された生成 AI ソリューションを通じて企業を支援するという私たちのコミットメントを裏付けるものです。私たちは企業のプロダクト、プラットフォーム、システムにインテリジェンスを融合し、イノベーションと業務効率の向上を実現しています」と語りました。

GlobalLogic の生成 AI のケイパビリティと本レポートについては、以下をご参照ください。

https://www.globallogic.com/services/offerings/generative-ai-strategy-solutions/?utm_source=PR&utm_medium=businesswire

■GlobalLogic について

GlobalLogic は、デジタルエンジニアリング業界のリーディングカンパニーです。グローバルな顧客基盤を有し、革新的なプロダクトやプラットフォーム、さらにはデジタルな体験価値を、お客さまとともにデザインし構築します。GlobalLogic が強みとする、エクスペリエンスデザインや高度なエンジニアリング、データに関する専門知識を組み合わせることで、お客さまのデジタルトランスフォーメーションを支援しています。GlobalLogic は、シリコンバレーに本社を置き、世界各地にデザインスタジオやエンジニアリングセンターを展開しています。通信、金融サービス、自動車、ヘルスケア、ライフサイエンス、テクノロジー、メディア・エンターテインメント、製造業、半導体など、多種多様な業界のお客さまへ、GlobalLogic の深い専門知識を提供しています。

GlobalLogic は日立製作所のグループ会社として、データとテクノロジーで社会インフラを革新する社会イノベーション事業を通じて、人々が幸せで豊かに暮らすことができる持続可能な社会の実現に貢献します。詳しくは、ウェブサイト(<https://www.globallogic.co.jp>)をご覧ください。

■日立製作所について

日立は、データとテクノロジーでサステナブルな社会を実現する社会イノベーション事業を推進しています。お客さまの DX を支援する「デジタルシステム&サービス」、エネルギーや鉄道で脱炭素社会の実現に貢献する「グリーンエネルギー&モビリティ」、幅広い産業でプロダクトをデジタルでつなぎソリューションを提供する「コネクティブインダストリーズ」という3セクターの事業体制のもと、IT や OT(制御・運用技術)、プロダクトを活用する Lumada ソリューションを通じてお客さまや社会の課題を解決します。デジタル、グリーン、イノベーションを原動力に、お客さまとの協創で成長をめざします。3セクターの2023年度(2024年3月期)売上収益は8兆5,643億円、2024年3月末時点で連結子会社は573社、全世界で約27万人の従業員を擁しています。詳しくは、日立のウェブサイト(<https://www.hitachi.co.jp/>)をご覧ください。

以上